

2019年4月度（第367回）ライフサイエンス分科会

開催日時：2019年4月18日(木) 14:00～17:00

開催場所：日本図書館協会会館 5階 会議室

参加人数：11名

内容：株式会社グローバルインフォメーションの提供サービスのご紹介及び、年間契約型情報サービス『メッドデバイストラッカー』、『Epiomic - 疾患・治療区分別患者人口データベース』のご紹介。

記入者：株式会社グローバルインフォメーション 門前 朝広

株式会社グローバルインフォメーションが提供するサービス、市場調査レポート、年間情報サービス、委託調査、国際会議・展示会出展サポートについて、概要をご説明した。

第1部：「インフォーマ・ファーマインテリジェンス社が提供する年間契約型情報サービス『メッドデバイストラッカー』」のご紹介

内容：『メッドデバイストラッカー』の情報源、収録データ、市場予測リサーチ方法、収録スコープ、検索可能項目及びクロス検索機能についてご紹介した。承認状況や開発マイルストーンを含む医療機器開発状況に関する包括的な情報の収集の課題をどのように解決するか、実際の画面から検索事例による結果を表示しご説明した。アラート機能や検索結果のダウンロード機能についてもご紹介した。

補足：質疑応答（会終了後に回答）

1. 開発後の機器は収録しているか？またどれくらいあるか？

→開発後の機器も収録しております。製品のフェーズで承認済みで検索すると7316件のエントリーが見つかりました。

2. Withdraw もわかるか？

→はい、製品のフェーズで Withdraw を選んでフィルターすることができます。

3. 検索結果中の Market Cap はどういう意味か？

→Market capitalization の略で時価総額の意味です。

第2部：「Black Swan Analysis 社による年間契約型情報サービス『Epiomic - 疾患・治療区分別患者人口データベース』」のご紹介

内容：Black Swan Analysis 社のご紹介と Epiomic データベースについて、収録データ、収録国、利用目的、コストのメリット、疾患の定義づけ、基準、疫学的情報を含む情報源を中心にご紹介した。アナリストチームによるデータの収録プロセスを通してどのようにデータを有

効化し、疾患人口予測をするまでの過程をご説明した。性別や年齢による絞り込み、疾患ツリーなど検索機能、結果のダウンロード、データベース機能などを高血圧やなどの疾患名から米国や日本の患者人口予測データをご紹介した。

補足：質疑応答（会終了後に回答）

1. トライアルはすべての国、疾患のデータが使えるか？

→トライアルはお客様が関心のある疾患領域の中から10疾患を選択させていただきます。通常これらの疾患については **Epiomic** で利用できるすべての国のデータがトライアルで利用可能です。

2. **Epiomic** データの有効化において、外部識者はいるか？

→外部識者ではありませんが **Black Swan Analysis** には疫学に精通したアナリストがおり、データの有効化にかかわっております。

追加情報になりますが、データの有効化においていくつかの方法があり、データを基準に照らし、検査する既知の値があるかをチェックします。また、内部において修正が必要かどうか疾患の亜母集団を比較し、データの精度の向上に努めています。また他の複数の商用ソースのデータと比較したり、クライアントのフィードバックを参考にし、データの適正につとめています。

その他、2019年度の例会の運営や連絡事項等

- ① グループ再編成を確認した。2019年度は4月・6月・7月・9月・10月・12月・1月・2月の開催予定だが企画の都合等で変更は可能。各グループ間で調整する。
また東大図書館の見学会を日程調整中（会終了後9月に決定した）。
- ② 7月は **INFOPRO** で開催し、内容は国内文献データベースの比較検討とした。当日の進行（案）は 1)分科会から話題および事例提供、2)各提供機関（**JAPIC**、**医中誌**、**ジー・サーチ**）の説明、3)質疑応答。5月中に詳細検討し6月の後半の時間で最終調整。
- ③ サンメディア学術ソリューションセミナーの予定が配付された。

以上